

よしのっ子

明るい笑顔 学び合い 高め合う

学校だより No.12
令和3年3月5日
吉野町立吉野小学校
発行者
校長 畑 秀 行

卒業式へカウントダウン

3月に入りました。3学期が始まったのがつい最近のように思えますが、気付けば終わりまであと少しになりました。6年生は卒業に向けて、学習だけではなく卒業アルバムの作成なども今ピークを迎えています。卒業式の練習もそろそろ始まり、卒業にむけてカウントダウンも始まりました。

今年度の1年を振り返ると、やはりコロナウイルス一色だったように思います。毎月発行しているこの学校だよりでも、コロナウイルス感染に関する話題を毎掲載していたように思います。ワクチンが開発され、その接種が国内でも始まりましたので、収束に向けて少し期待がもてるようになりましたが、まだまだ感染防止対策は必要です。

さて、今年の卒業式ですが、未だにこのような状況ですので、感染対策として、日常行っている防止対策に加えて、参加人数や大きな声を出さないなどの制限がされることになっています。

そのために1～5年生は自宅学習になります。下級生たちはきっと「卒業式に参加をして、全員で感謝の気持ちを伝えてお祝いをしたい!」と思っていることでしょう。せめて5年生だけでも在校生の代表として参加をさせたいという思いはありますが、感染がおさまりにきっていないということ、感謝を伝えたり引き継いだりする場合は他にもあるということで、参加を見送ることにしました。

そのようなこともあり、今年の6年生を送る会は、卒業式に参加ができない分も込めるかのように、5年生が「なんとしても絶対やる!」という意気込みで、コロナ感染防止バージョンを考え、計画を立て、意欲的に頑張ってくれました。各学年からは趣向を凝らした出し物、そして、温かい感謝の言葉とメッセージがおくられました。

初めて全校を仕切り、大役を務めた5年生の子どもたちからは、安堵の表情と笑顔が見られ、やりきった充実感と自信を感じました。6年生から5年生にリーダーのバトンが受け継がれた瞬間でした。

【吉野小HP】

QRコードが使えない場合は、「吉野町立吉野小学校」で検索してください。



お知らせ & お願い

○令和2年度卒業証書授与式について

今年度の卒業式は、3月23日(火)9時に行われます。コロナウイルス感染予防のために卒業証書の授与を主とし、それに関連した歌や呼びかけ等については、時間短縮のために、縮小もしくは行わない予定です。

また、当日1～5年生は参加せずに自宅学習となります。保護者は2名までの参加とし、来賓はいません。詳細については、配布しました案内文書をご覧ください。

○令和2年度PTA会費の返金について

今年度分のPTA活動費に余剰が出ましたので、一人あたり4回分を3月3日に返金しました。詳細については、配布しました手紙をご覧ください。

○タブレット(クロームブック)の持ち帰りについて

一人一台パソコンの持ち帰りにご協力いただきありがとうございます。

3/12(金)～14日(日)に持ち帰る予定ですので準備をお願いします。

- ① Wi-Fi環境
- ② タブレットを入れる入れ物、もしくは、それにかわるもの

○学校評価について

お忙しい中、学校評価へのご協力ありがとうございました。結果報告は、3月中旬頃にホームページ上で行いますので、準備ができましたら改めてお知らせいたします。

子どもたちが考えた給食がでます!

家庭科の授業で行った「給食コンテスト」のメニューが給食になります。当初は、優勝チームの献立のみが3月の給食になる予定でしたが、どのチームも甲乙をつけがたいくらい魅力的な献立でしたので、各チームの献立から1品ずつ、給食に出ることになりました。

また、同じく家庭科の授業で5年生全員が考えた「オリジナルみそ汁」も給食に出ることになっています。

(6年生)

【優勝】「“栄養満点”冬が旬のあったかメニュー」 ……3/12(金)
ゴボウと桜エビのかき揚げ、白菜と豚肉のとろみ炒め、コンソメスープ

【入賞】「冬の人気メニュー」 豚肉と白菜のクリームシチュー ……3/4(木)

【入賞】「人気の給食」 シャキシャキパイナップルサラダ ……3/10(水)

【入賞】「心も体もあったかメニュー」 大根サラダ ……3/11(木)

【入賞】「校長先生の食べたい料理」 さつまいもとかぼちゃのシチュー……3/18(木)

【入賞】「冬の野菜を使ったメニュー」 花野菜サラダ ……3/18(木)

(5年生) オリジナルみそ汁 ……3/17(水) ← 何が入っているのか楽しみです。

【卒業式について】

6年生の卒業の日が、すぐそこまでやってきました。

今年一年間、このコロナ禍の中、最高学年として下級生たちを見守り勇気づけてくれた6年生。取組が制限される中、思い通りに学校生活を送りにくかったと思いますが、持ち前の明るさとチームワークで、いろいろな場面で存在感をみせ、楽しんでくれたように感じます。

今までなら、「仕方がない」で終わっていたかも知れませんが、子どもたちや私たちがコロナ禍のこの一年間で身につけたことは、「制限された中でできる方法を考える」ということです。例年通りや固定観念が多い学校にとって、いろいろな取組を

そのような6年生に対して、下級生たちはきっと「卒業式に参加をして、全員で感謝の気持ちを伝えてお祝いをしたい」と思っていることでしょう。

しかし残念なことに、今年も感染拡大防止のために参加人数の制限をすることになり、在校生や来賓の方々の参加ができなくなりました。

今までなら、「仕方がない」で終わっていたかも知れませんが、子どもたちや私たちがコロナ禍のこの一年間で身につけたことは、「制限された中でできる方法を考える」ということです。

相手に伝えるためにどのようなことをしたらいいのか。どのようなことに気をつけたらいいのか。を考えている。

【優勝】 吉野小学校給食になるで賞

「“栄養満点” 冬が旬のあったかメニュー」・・・3月12日（金）

【入選】 藤田先生も納得！栄養バランスが素晴らしいで賞

「人気の給食」・・・

【入選】 校長先生いちおし！おもいやりいっぱい賞

「校長先生の食べたい料理」・・・

【入選】 ぽかぽかあたたまるで賞

「心も体もあったかメニュー」・・・

【入選】 いろどりばつぐんで賞

「冬の野菜を使ったメニュー」・・・

【入選】 「」